

広がる!“セナメッシュ”包囲網!

SENA FAMILY 2023

セナ・インターコムは、時代に先駆ける形で常にエポックなモデルをリリースしてきた。今やグループ通話システムを中心になりつつある、“メッシュ”テクノロジーをいち早く採用したのもセナだ。そんなセナが2023年、これまでプレミアムな存在だった“メッシュ”を、誰でも気軽に使える存在にしてくれる。シンプルなスタンダード・メッシュ・インターコム「SPIDER」の登場だ。

文/八百山ゆーすけ 問:セナBluetoothージャパン <https://senablueetooth.jp>

安心・確実のお馴染みの接続方法!

Bluetooth モデル

インターコムの通話システムに、汎用性の高いBluetoothを採用したモデルも充実したセナ・インターコムのラインナップ。Bluetooth対応機のフラッグシップ「20S EVO」は2つのBluetoothチップにより、音楽やナビ音声を聞きながらインターコム通話ができるオーディオマルチタスク機能を搭載するなど、機能が充実したモデルだ。

また、SHOEIのヘルメット専用モデルの「SRL2」や、リーズナブルな価格が魅力の「SF」シリーズ、コンパクトな「5S」、どんなヘルメットでもサッと着けて使える「3S PLUS」など、ユーザー

それぞれの利用シーンに応じたモデルを選ぶことができる。また、「ユニバーサルインターコム」機能で他社製インターコムともつながるなど、Bluetoothは接続相手を選ばない汎用性が支持されている。



20S EVO



SRL2



3S PLUS

など
全8機種

どちらも対応
SENAの最高峰!

Bluetooth & SENA M

セナ・インターコムの最上位に位置する「QUANTUM」シリーズの各モデルと「30K」は、セナ・メッシュ・インターコムという2つの通信機能を搭載。右のSPIDERやQUANTUMシリーズ同士の通話ならメッシュ・インターコムで快適&スムーズな通話を。さらに、セナのBluetooth・インターコムとも通話ができるのが魅力だ。さらにクァンタム・シリーズは、高級オーディオ「Harman Kardon」の手によるマイク&スピーカーを採用し、プレミアムなサウンドを楽しめる。

全6機種

ESH モデル

50C



50S



50R



SRL MESH



SRL EXT



30K



機能別! SENAFAMILY 2023

NEW!



SPIDER

これからのスタンダードカテゴリー!

SENA MESH モデル

「セナ・メッシュ・インターコム」テクノロジーを搭載した、新世代のスタンダードモデルが「SPIDER」。Bluetooth・インターコムとの接続機能を省いたシンプルな構成。ワンボタンでグループ通話に参加でき、走行中も通信が切れにくく、途切れても自動で再接続するなど、とにかくシンプルなメッシュ・インターコムの操作感は、インターコムの入

門用として最適だといえる。スタンダードモデルとはいっても、スマートフォンの音楽やナビ音声を聞きながらインターコム通話ができる「オーディオマルチタスク」機能を搭載。また、プレミアムHDスピーカーを採用するなど、上位機に勝るとも劣らない機能・性能が凝縮されたSPIDERは、新世代のスタンダード・インターコムだ。

メッシュシステムが
インターコムの常識に

豊富なラインナップを展開するセナのバイク用インターコム。そのラインナップは、スタンダードな通信方式といえるBluetoothを採用したモデルに加えて、プレミアムモデルである「クァンタム」シリーズは、セナ独自のグループ通話システム「セナ・メッシュ」を採用している。もちろん、従来のセナのインターコムとも通話ができるBluetooth機能も搭載している。

このクァンタム・シリーズは、セナのアイコンとなっている「ジヨグダイヤル・スタイル」の「50S」に加えて、3ボタンタイプの「50R」、さらにSHOEIのヘルメット専用モデルの「SRLメッシュ」や「SRL EXT」など、バリエーションを拡充。今やセナ・インターコムの一大勢力となっている。

セナ・メッシュ・インターコムのメリットは、ボタンひとつでグループ通話につながり、たとえ通話が切れても通信圏内に入ると自動で再接続してくれるなど、Bluetoothのような接続に関する煩わしさが少ないこと。さらに、メッシュ網の目状にグループのインターコムを接続するため、通

話が切れにくく、通話品質も高く保てるというメリットもある。

セナが独自で開発したメッシュ・インターコム・システムは、これまでクァンタム・シリーズのようなプレミアムモデルに採用されてきた。しかし、こうしたBluetoothよりシンプルでスマートな操作感こそ、インターコムの入門者に最適ではないだろうか。

そこでセナは2023年、このメッシュ・インターコム・システムをスタンダードモデルに広げていく。その第一弾となるモデルが「スパイダー」だ。

通話システムはBluetoothを廃してメッシュのみ採用。もちろん、スマートフォンとBluetooth接続して、音楽やナビ音声を聞くこともできる。さらにこうしたBGMを聞きながらの通話もできるなど、従来のハイエンドモデルに相当する機能を備えている。その一方で、通話システムをメッシュに絞ったことによるシンプルな機能性が大きな魅力の一つだ。

今後、バイク用インターコムの通話システムは、メッシュがその主役となることが見込まれる。この新世代スタンダードモデル「スパイダー」の登場により、メッシュ・インターコムが、グッと身近な存在になっていくのは間違いないだろう。